

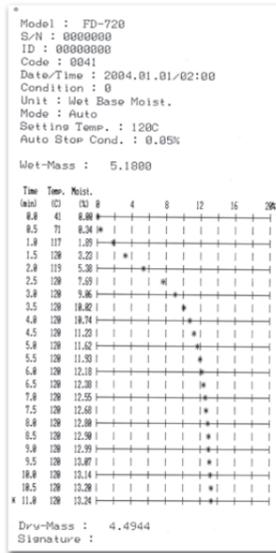


●オプション

プリンタVZ-330



紙幅112mmの感熱プリンタです。結果の出力形式は、数値かグラフを選択できます。測定経過は30秒間隔での出力から最終結果のみの出力までを選択できます。



脱臭風防ケースFW-100



脱臭風防ケースFW-100は、ケット製赤外線水分計を内部に設置して測定することができます。質量センサが外部から受ける気流による外乱要因を低減させることができ、また、上部に脱臭フィルタを設けてあるため、加熱乾燥時に発生する臭気を軽減させることができます。

■仕様

測定方式	加熱乾燥・質量測定方式
測定対象	粉粒体・液体・ペーストなど
試料質量	0.5~120g/任意質量サンプリング方式
最小表示桁	水分率 0.01% / 0.1%切り替え、質量 0.001g
測定範囲	0~100% (ウェットベース・固形分)、0~500% (ドライベース)
再現性 (標準偏差)	試料質量5g以上 0.05% (含水率) 試料質量10g以上 0.02% (含水率) ただし、当社規定の測定条件及び標準試料による。
測定モード	自動停止モード、時間停止モード (1~240分または連続 (最長12時間)、急速乾燥モード (自動停止または時間停止の選択可能)、緩速乾燥モード (自動停止または時間停止の選択可能)、ステップ乾燥モード (5ステップ)、予測 (比較) 測定モード
温度設定範囲	30~180°C (1°Cステップ)
表示方法	バックライト付LCD (137×43mm)
外部出力	RS-232Cインターフェース
測定条件保存	10種
データメモリ	100データ
使用温湿度範囲	5~40°C、85%RH以下
熱源	中波長赤外線クオーツヒータ (200W×2)
温度センサ	サーミスタ
電源	AC100~120V/220~240V (50/60Hz)
消費電力	最大900W
寸法・質量	220 (W) ×415 (D) ×190 (H) mm、4.5kg
試料皿	ステンレス製 (直径130mm、深さ13mm)
付属品	試料皿×2、試料皿ハンドラ×2、試料皿受、風防、電源コード、3P-2P変換アダプタ、スプーン・ヘラセット、予備ヒューズ (8A) ×2、アルミシート (10枚入) ×2、取扱説明書
オプション	プリンタ「VZ-330」、プリンタ用紙 (10巻入)、アルミシート (500枚入)、試料粉砕器「TQ-100」、脱臭風防ケース「FW-100」、データ管理ソフト「FDL-02」



SCIENCE OF SENSING
測定器のケットです。



水分計
汎用水分計

赤外線水分計
FD-720





株式会社ケット科学研究所

sales@kett.co.jp
http://www.kett.co.jp/

東京本社 東京都大田区南馬込1-8-1 ☎143-8507 ☎03-3776-1111 ☎03-3772-3001	仙台営業所 ☎980-0802 仙台市青葉区二日町2-15 二日町鹿島ビル ☎022-215-6806 ☎022-215-6809
大阪支店 大阪市東淀川区東中島4-4-10 ☎533-0033 ☎06-6323-4581 ☎06-6323-4585	名古屋営業所 ☎450-0002 名古屋市中村区名駅5-6-18 伊原ビル ☎052-551-2629 ☎052-561-5677
札幌営業所 札幌市西区八軒一条西3-1-1 ☎063-0841 ☎011-611-9441 ☎011-631-9866	九州営業所 佐賀県鳥栖市東町1-1020-2 ☎841-0035 ☎0942-84-9011 ☎0942-84-9012

ご用命は



この印刷物は環境への配慮から「植物油インキ」と「再生紙」を使用しています。

製品改良のため、仕様や外観の一部を予告なく変更することがあります。また、製品の色調は印刷のため実物とは異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。
1903-KA-0701-005K

赤外線水分計 FD-720

本器は、公定法に近い原理を持つ加熱乾燥質量測定方式を採用した、0.01%の桁まで表示できるスタンダードモデルの赤外線水分計です。

スタンダードモデルでありながら高性能で高精度な水分計を実現するため、質量センサには分解能1mgの天秤ユニット「ユニブロック※」、熱源には大熱容量200W×2の中波長赤外線クォーツヒータを装備しました。

また、天秤ドリフトの影響を軽減するため、過去のシリーズ器同様にオートテア機構を採用しています。

多岐に渡る測定対象にそれぞれ最適な乾燥条件を設定できるように、気化熱によるチャンパー内温度の低下を避け乾燥時間を短縮できる「急速乾燥モード」や、熱による変質が起りやすい試料に対して有効な「緩速乾燥モード」など、状況に応じて6種類の測定モードが選択可能です。

高度な水分管理を必要とする品質管理部門や検査部門を主として、さまざまな場面でご使用いただけます。

※「ユニブロック」は島津製作所の商品名です。



● さまざまな測定要求に応える6種の測定モード

自動停止モード
30秒間の水分変化（変動巾%）が設定値以下になったときに自動停止します。

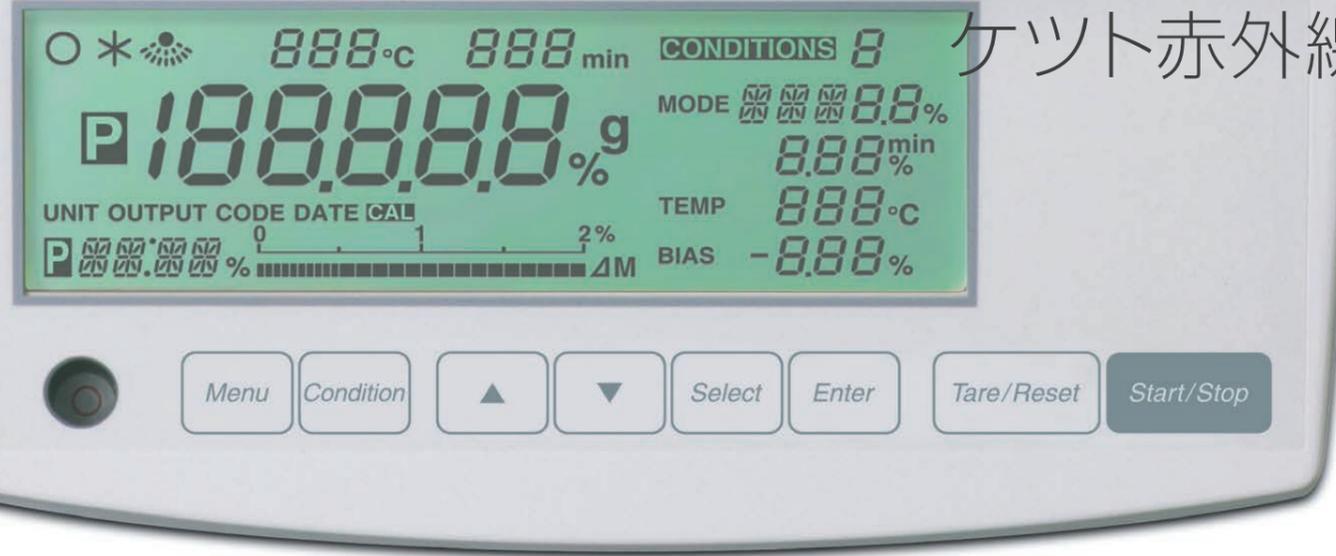
時間停止モード
あらかじめ設定した時間で停止します。

急速乾燥モード
乾燥初期段階に速乾温度で乾燥させ、水分が減少したら設定温度に戻し、測定時間を短縮させます。

緩速乾燥モード
表面に膜を作る試料や、高温で分解しやすい試料などを緩やかに乾燥します。

ステップ乾燥モード
表面付着水や結晶水など多量の水を含む試料を、段階的に乾燥条件を変え測定する事ができます。

予測(比較)測定モード
乾燥の過程から先の変化を予測し水分値を求めます。測定時間が短縮されます。



ケット赤外線水分計の標準モデル

● **オートテア機構搭載**
オートテア機構により、水分測定中に連続的に質量センサのゼロ点校正を行います。長時間の測定でも天秤ドリフトの影響は低減され、高精度な測定が可能です。



● **中波長赤外線クォーツヒータ搭載**
クォーツヒータ（最大エネルギー波長2.6μm）は広範囲の試料の乾燥効率に優れており、試料の色による差が出にくいとされているため、理想的な乾燥ができます。また、平均寿命は2~3万時間で、これは従来の赤外線ランプやハロゲンランプと比較すると5~10倍の長寿命です。

● **測定条件10件保存**
測定試料ごとに測定条件（乾燥温度と測定モード）を設定する必要があります。本器には測定条件保存エリアを10件備えています。測定準備がよりスムーズに行なえます。

● **PCとプリンタへの外部出力**
測定経過と結果をPCやプリンタに出力できます。PCでは、オプションのソフトで結果をMS Excel※に貼ったり、プリンタでは測定途中の乾燥状態、最終測定値などをグラフ化しプリントアウトしたりすることが可能です。

※ MS Excel はマイクロソフト社の商標です。

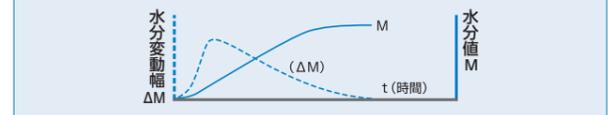
● **質量センサの校正が可能**
校正時にGLP、GMP、ISOの要求に対応する出力をプリントアウトすることができます。なお、質量センサの校正にはオプションの専用分銅が必要となります。

● **IQ/OQ対応可能**
本器の納入において、IQ/OQ（据付時適格性検証／稼働性能適格性検証）を行うことができます。

● **30秒間の水分変化量(ΔM)を表示**
表示部に水分変化量(ΔM)を表示しています。測定終了時期の目安がつけやすく、また測定終了条件を決める際にも有効です。



● **ΔM表示**
赤外線水分計による加熱乾燥は、下のグラフの「M」を参照するとわかりやすいですが、乾燥初期に多量の水が蒸発し、後半では水分の蒸発が減少します。これを水分の変化幅として表現したものが「ΔM表示」です。変化幅が0に近づくほど、測定終了に近いということになります。器械表示部のグラフを観察することで、乾燥過程と測定時間の目安を直感的に把握できます。



■ **幅広い試料・あらゆる性状に測定可能なもの**
・加熱によって水分、あるいは測定したい成分が蒸発し乾燥するもの
・加熱によって危険な化学反応を起こさないもの

